

**三田市水道料金徴収等業務委託
価格考慮型プロポーザル実施要領**

**令和 2 年 7 月
三田市上下水道部**

本要領は、「三田市水道料金徴収等業務委託」に係る契約の相手方となる候補者の選定にあたり、価格考慮型プロポーザルの実施方法等、必要な事項を定める。

1 業務概要

(1) 業務名

「三田市水道料金徴収等業務委託」

(2) 業務の目的

水道料金徴収等業務にかかる窓口電話受付業務、開閉栓業務、検針業務、水道料金請求業務、収納業務、検定満了メーター取替業務などを包括的に民間事業者へ委託することで、民間事業者の知識や技術の活用により、事務の効率化とお客さまサービスの一層の向上を図ることを目的とする。

(3) 業務内容

別紙「三田市水道料金徴収等業務委託仕様書」に示すとおりとする。

(4) 本業務において、技術提案を求める特定テーマは以下に示す事項とする。

①お客様サービスの維持向上に関する企画・技術提案

②地域貢献（地元雇用等）に関する企画・技術提案

③水道料金システム等の導入・運用・保守及び管理業務に関する企画・技術提案

(5) 履行期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日まで

(6) 準備期間

契約締結日から令和3年3月31日までの期間は、準備期間とし、準備に必要な経費等は受託事業者の負担とする。

2 予算

委託料の見積限度額は539,000,000円（5年間の合計額とする。消費税額及び地方消費税額を含む。以下同じ。）とする。

（内訳）

年度別委託料の上限額

令和2年度 0円

令和3年度 107,800,000円

令和4年度 107,800,000円

令和5年度 107,800,000円

令和6年度 107,800,000円

令和7年度 107,800,000円

この金額は契約締結時の予定価格を示すものではありません。

見積書を提出する際は、上記提案上限額を超えてはならないものとする。

3 実施形式 「価格考慮型」とする。

4 日 程

候補者決定までのスケジュールは次のとおりとする。

内 容	期 日 等
参加申込書の提出期間	7月20日（月）～ 8月12日（水）
参加資格に関する質疑受付期間	7月20日（月）～ 7月28日（火）
参加資格に関する質疑回答期日	8月3日（月）
参加申込書の提出期限（持参又は郵送）	8月12日（水） 午後5時30分必着
参加資格審査結果通知	8月19日（水）
業務提案書に関する質疑受付期間	8月20日（木）～ 8月26日（水）
業務提案書に関する質疑回答期日	9月2日（水）
業務提案書の提出期限（持参又は郵送）	9月9日（水） 午後5時30分必着
プレゼンテーション及びヒアリング	9月29日（火） ※詳細別途通知
プロポーザル審査結果通知	10月上旬
契約締結	10月中旬

※予定日程であり、変更する場合がある。

【注意点】

- ① 提出期限における受付時間はいずれも午前9時から午後5時30分（土日祝日除く）までとする。
- ② 書類の提出などは、必ず各項目所定の方法で行うこと。
- ③ 持参又は郵送に限る（質問書は除く）。（郵送の場合は、受け取り日時及び配達されたことが証明できる方法によることとし、提出期限必着とする。郵便事故等についての異議申し立て等は受け付けない）

5 参加資格

参加できる者は、次に掲げる要件のすべてに該当するものとする。

- (1) 三田市入札等参加資格者名簿に登録された者であること。または、入札等参加資格者名簿に未登録の者は、次に掲げる書類を提出し、当該プロポーザルに参加することが認められた者であること。

法 人	個 人
商業登記履歴事項全部証明書	商業登記履歴事項全部証明書 後見登記等に関する証明、破産に関する証明
法人税・消費税及び地方消費税の納税証明（その3の3） ※滞納がないことが確認できること	法人税・消費税及び地方消費税の納税証明（その3の3） ※滞納がないことが確認できること
財務諸表（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）	直近の所得税青色申告決算書（一般用）
（共通）印鑑登録証明書及び使用印鑑届（様式任意）	

※追加資料の提出を求める場合があります。

- (2) 市の指名停止基準に基づく指名停止を受けていないこと。
- (3) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。
- (4) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 三田市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 9 号。以下「暴力団排除条例」という。）第 2 条第 3 号に該当しない者であること。
- (6) 給水人口が 5 万人以上の事業体で、窓口電話受付業務、開閉栓業務、料金調定業務、収納業務（給水停止含む）、検針業務のすべてについて、平成 27 年度以降に受託実績（一括、単体での受託形態は問わない）を有すること。
- (7) 本業務の目標達成及び適正な履行に必要な人員を配置できること。具体的には次の条件を全て満たすこと。
 - ①配置予定従事者の概ね半数以上は、実務経験を有していること。
 - ②給水装置工事主任技術者等の資格を有する者を「常駐」または「必要に応じて派遣」できること。
- (8) 共同企業体で参加する場合は、次の条件を全て満たすこと。
 - ① 共同企業体の構成員数は、2 又は 3 社とする。
 - ② 各構成員の出資比率は、代表者の出資比率を最大として、最小の出資比率は 10 % 以上とすること。
 - ③ 共同企業体の全ての構成員が（1）から（5）までの条件を満たすものであること。
 - ④ 共同企業体の構成員のいずれかが（6）の条件を満たすものであること。
 - ⑤ 共同企業体の構成員は、委託業務について当該共同企業体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うこと。
 - ⑥ 共同企業体の構成員は、単独及び他の共同企業体の構成員として当該プロポーザルに参加していないこと。
- (9) プライバシーマークを取得していること。
- (10) ISMS 認証 (ISO27001) 及び ISO9001 を取得していること。
- (11) 電算システムを設置するデータセンターが国内にあること。

6 参加資格に関する質疑・回答

- (1) 提出方法 別添の質問書（様式第 8 号）により、電子メールにて提出すること。
E-mail : jyosuido@city.sanda.lg.jp
- (2) 提出期限 令和 2 年 7 月 28 日（火） 午後 5 時 30 分まで（必着）
- (3) 提出先 三田市上下水道部上水道課
- (4) 回答方法 令和 2 年 8 月 3 日（月） 午後 5 時 30 分までに三田市ホームページの当該ページに掲載する。

7 参加申込の手続き

(1) 提出書類

参加申込書等の配布は、三田市ホームページからダウンロードする方法により行う。

(<https://www.city.sanda.lg.jp/kurashi/sumai/suidou/index.html>)

番号	様式等	提出部数
1	プロポーザル参加申込書(様式第1号)	1部
2	会社概要書(様式第2号)	1部
3	類似業務受託実績表(様式第3号)	1部
4	業務実施体制(様式第4号)	1部
5	予定(管理・担当)技術者の経歴(様式第5号)	1部
6	予定(管理・担当)技術者の業務実績(様式第6号)	1部
7	財務状況関係書類(任意様式) ※直近2カ年の各会計年度の貸借対照表及び損益計算書	1部
8	労働条件関係書類(任意様式) ・就業規則 ・労働基準法第36条の時間外及び休日労働に関する協定書の写し	1部
9	特定委託業務共同企業体協定書(様式第7号) ※共同企業体で参加する場合のみ	1部

(2) 留意事項

①業務実績は、元請として実施したものを対象とすること。

②記載した類似業務受託実績は、契約書等の写し、または実績を証明できる書類を添付すること。

③配置予定の技術者がその業務を担当したことを証する書類の写しを添付すること。

④配置予定の技術者の資格証の写し及び雇用関係を確認できるもの(健康保険証の写し等)を添付すること。

(3) 提出期限 令和2年8月12日(水)午後5時30分まで(必着)

(4) 提出方法 持参又は郵送に限る。(郵送の場合は、受け取り日時及び配達されたことが証明できる方法によることとし、提出期限必着とする。郵便事故等についての異議申し立て等は受け付けない)

(5) 提出先 三田市上下水道部上水道課(送付先は「17 問い合わせ」を参照)

8 参加資格審査・通知

提出された参加申込書類について参加資格を確認し、参加資格の有無の結果通知を令和2年8月19日(水)付け郵送により行い、併せて電子メールを送信する。

資格を有する者には業務提案書の提出を依頼する。資格を有しない者は、選定されなかった旨とその理由(非選定理由)を通知する。非選定通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日以内に書面により非選定理由についての説明を求めることができる。回答は、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日以内に書面により行

う。

なお、参加資格を有する者が5者以上あった場合は、三田市水道料金徴収等業務委託価格考慮型プロポーザル業者選定基準「3審査基準等」の(1)業務提案書の提出者を選定するための基準(参加資格の書類審査)の合計点が高いものから技術提案書の提出者として3～4者を選定する。ただし、同評価の提出者が2者を超えて存在する場合及び評価点が僅差の場合はこの限りでない。

9 参加辞退

プロポーザルへの参加要請を受けた事業者が、後続手続への参加を辞退したいときは、プロポーザル参加辞退届(様式第11号)を持参又は郵送により、令和2年8月26日(水)午後5時30分(必着)までに提出すること。

10 業務提案書の作成に関する質疑・回答

- (1) 提出方法 別添の質問書(様式第8号)により、電子メールにて提出すること。
E-mail: jyosuido@city.sanda.lg.jp
- (2) 提出期限 令和2年8月26日(水)午後5時30分まで(必着)
- (3) 提出先 三田市上下水道部上水道課
- (4) 回答方法 令和2年9月2日(水)までに質問者の社名等を伏せて全参加事業者へ電子メールにより回答する。

11 業務提案書の提出

参加事業者は、提出書類(業務提案書等)を作成のうえ、提出期限までに提出すること。
なお、提出書類の番号1～5の提出部数は正本1部、副本7部とする。

(1) 提出書類及び部数

番号	様式等	提出部数
1	業務提案書(様式第12号)	8部
2	業務の実施方針(任意様式)	8部
3	業務工程表(任意様式)	8部
4	特定テーマに対する技術提案(様式第13号)	8部
5	その他の業務改善等の技術提案(様式第14号)	8部
6	三田市水道料金徴収等業務委託見積書(任意様式)	1部
7	三田市水道料金徴収等業務委託提案見積書及び提案見積に係る内訳書(様式第15号)	1部
8	下水道関連業務見積書(任意様式)	1部
9	下水道関連業務委託提案見積書・提案見積に係る内訳書(様式第16号)	1部
10	プレゼンテーション及びヒアリング出席者報告書(様式第17号)	1部

(2) 留意事項

- ① 文字サイズは 10 ポイント以上とすること。
 - ② 業務提案書の様式は任意。用紙は A 4 サイズ（一部 A 3 折り込み可）とし、番号 1 から 5 の様式等の順に綴じること。また、目次、ページ番号、インデックス等を付け、検索しやすいようにすること。
 - ③ 業務の実施方針は、自社の経営方針等を踏まえ、本市での本業務の取り組み方針を示すこと。
 - ④ 業務工程表は、指揮命令系統及び責任体制、人員配置、委託開始までの移行計画、契約期間満了後の業務の引継ぎ体制等を記載すること。
 - ⑤ 特定テーマに対する技術提案は、本要領「1 業務概要」(4)に示した特定テーマに対する取り組み方法を具体的に記載すること。
 - ⑥ 三田市水道料金徴収等業務委託見積書は、仕様書、処理要領等に記載されたすべての業務(下水道関連業務を除く)の見積額を記載すること。また、提案見積書及び提案見積に係る内訳書（様式第 15 号）と金額が一致すること。
 - ⑦ 下水道関連業務委託見積書は、仕様書、処理要領等に記載された下水道関連業務の見積額を記載すること。また、下水道関連業務委託提案見積書及び提案見積に係る内訳書（様式第 16 号）と金額が一致すること。なお、下水道関連業務は単年度(令和 3 年度)の見積額とし、三田市水道料金徴収等業務委託と分離した見積額として提案すること。
 - ⑧ 下水道関連業務は、仕様書、処理要領等に記載されたすべての業務委託ができない場合、一部業務の提案及び見積書の提案でも可とする。
- (3) 提出期限 令和 2 年 9 月 9 日（水）午後 5 時 30 分まで（必着）
- (4) 提出方法 持参又は郵送に限る。（郵送の場合は、受け取り日時及び配達されたことが証明できる方法によることとし、提出期限必着とする。郵便事故等についての異議申し立て等は受け付けない。
- (5) 提出先 三田市上下水道部上水道課（送付先は「17 問い合わせ」を参照）

12 審査方法及び評価基準

最終受託候補者及び次点者を選定するため、三田市水道料金徴収等業務プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）を設置し、別に定める三田市水道料金徴収等業務委託価格考慮型プロポーザル業者選定基準に基づいて評価し審査する。

13 プレゼンテーション及びヒアリング

以下のとおりプレゼンテーション及びヒアリングを行う。

- (1) 開催日 令和 2 年 9 月 29 日(火)
- (2) 場所 三田市役所本庁舎 3 階 303 会議室
- (3) 開始時間 後日連絡する。

※開始時間は参加資格審査結果(選定)通知書に記載。

- (4) 出席者 予定業務責任者を含め、3人までとする。
- (5) その他
 - ・プレゼンテーションに必要なパソコン等の機器は、参加者が準備すること。ただし、プロジェクター、プロジェクターとパソコンの接続ケーブル及びスクリーンは市において用意する。
 - ・プレゼンテーションの実施方法は自由形式とする。
 - ・1事業者あたりの提案時間は45分以内とし、内15分程度は電算システムの性能、概要説明とする。
 - ・終了後15分程度のヒアリングを行う。
 - ・審査会での会議は非公開とする。

14 業務提案書審査・通知

提出された業務提案書について審査会が審査し、提出した者の中から評価の合計点が最上位である事業者を最終受託候補者として特定する。審査の結果は、すべての提出者に対して、令和2年10月上旬に書面により通知する。業務提案書が特定されなかった者に対しては、特定されなかった旨とその理由（非選定理由）を通知する。非特定通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日以内に書面により非特定理由についての説明を求めることができる。回答は、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して10日以内に書面により行う。また、市ホームページにも結果を公表する。

15 契約の締結

最終受託候補者の決定後、最終受託候補者と提案内容に基づき、契約条件等について協議のうえ契約を締結するものとする。ただし、最終受託候補者との協議が成立しない場合は、次点者と協議を行うことができるものとする。なお、契約の締結に関して必要な費用は、事業者の負担とする。

16 その他留意事項

- (1) 手続において使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 参加申込書及び業務提案書の作成、提出及びヒアリング（プレゼンテーション）に関する費用は、提出者の負担とする。
- (3) 業務提案書の提出は1者につき1案とする。
- (4) 提出されたすべての書類の返却は行わない。
- (5) 提出期限以降は、応募者の都合による参加申込書、業務提案書及び資料の差し替え及び再提出は認めない。ただし、本市が必要と認めた場合は、提出書類の差し替え及び再提出をすることができる。
- (6) 記載した予定業務責任者は、原則として変更できない。ただし、病休、死亡、退職等のやむを得ない理由により変更を行う場合には、同等以上の者であることの了解を得なければならない。
- (6) 随意契約の相手方として決定されるまでは、いつでも参加を辞退することができる。辞退した者は、これを理由として以後の選定等に不利益な取扱いを受けるものではない。

なお、辞退する場合は、速やかに書面（様式任意）によりその旨届け出るものとする。

(7) 次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

- ・参加資格要件を満たしていない場合
- ・提出書類に虚偽の記載があった場合又は審査に影響を与えるような不備があった場合
- ・本要領で示された提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合
- ・審査結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合
- ・説明会を開催した場合において、正当な理由なく欠席した場合
- ・見積書の金額が、見積限度額を超過した場合
- ・本案件の公告の日から候補者特定までの期間中に、本案件に関する営業行為を行った場合

(8) 特定された業務提案書の内容については、当該業務の仕様書に適切に反映するものとする。

(9) 契約締結にあたっては、契約金額の100分の10以上（三田市内に本社本店のある者については100分の3以上）の契約保証金の納付を求める。ただし、契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供、金融機関又は保証事業会社の保証、履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

(10) 業務提案書等の著作権等については、当該業務提案書等を作成した者に帰属するものとする。ただし、契約の相手方となった者が作成した業務提案書等の書類については、市が必要と認める場合には、市は契約の相手方にあらかじめ通知することによりその一部又は全部を無償で使用（複製、転記又は転写をいう。）することができるものとする。

17 問い合わせ

〒669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号

三田市上下水道部上水道課業務係 担当者：出口、小谷

TEL：079-559-5156

FAX：079-562-0810

E-mail：jyosuido@city.sanda.lg.jp